

祝 辞

PTA 会長 高橋 英治

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様には、お子様が、立派に成長され、今日の日を迎えられました事を心よりお祝い申し上げます。

そして、校長先生をはじめ先生方に於かれましては、生徒たちを、ここまで温かく時に厳しく導いてくださったこと、心よりお礼申し上げます。

さて、皆さんは、知念高校での三年間という長い人生のごく一握りの時間の中でこうして立派に成長をされました。これは、ひとえに勉強で、部活動で、課外活動を通しての達成感、時に挫折感を味わいながらも、一生懸命に前へ前へと進み学んだ結果です。そして、ご家族や先生方はもちろん多くの先輩・後輩・友達との関わりをとおして育まれた賜物だと思います。

3年間の高校生活、楽しい事ばかりではなかったと思います。部活動で仲間と共に厳しい練習を乗り越え、思っていた結果を得られた時があれば、そうでない時もあったでしょう。人間関係に悩んだり、頑張っているのに結果がでなかったり、目標を見失ってしまいどうしていいのかわからなくなってしまった時もあったかもしれません。それでも皆さんは、前へ前へと歩んで来られました。そして、今日のこの日を迎えられました。

それは、きっと、皆さんを信じ、励まし、支えてくれる家族・先生・友達・仲間が居たからではないかなと思います。

私は、幸せな人生を歩めるかどうかは自分の考え方次第だと思っています。失敗を不幸だと思うか。失敗を成長のチャンスだと思うか、苦しい時、壁にぶつかった時にその先にある輝く未来を信じて成功するまで頑張ろう！という、物事を常にポジティブに捉え、チャレンジし続けるかどうかもすべて、自分の考え方次第。

では、このポジティブな思考や幸せだと思う心は、どうしたら持つことが出来るのか、それは、感謝の心だと思います。

どんな時でも自分を愛し、信じ支えてくれる人がいる。という当たり前に感謝すること。

そして、大切な人には、言葉や行動で感謝の気持ちを伝え続ける事こそポジティブな思考を育むことに繋がり、笑顔があふれる人生を歩めるようになる、と思っています。

過去と他人は変えられない。変えられるのは、未来と自分だけです。知念高校での3年間はもちろん、18年間の人生のすべてが、間違いなく、これからの人生の糧になります。

上手くいったことも、いかなかったことも、すべての経験がこれからの人生における生きる力となります。

どうか、ご家族・先生方・友達・仲間・これまでの人生において出会ってきたすべての方々に対して、更には、これまでの18年間の自分の人生に対して「ありがとう」と感謝してください。

そして、幸せで心をいっぱい満たして、新たな人生の第一歩を、笑顔で踏み出してください。

皆さんのご家族・知念高校の先生方は、これからもずっと、皆さんの幸せを心から願い応援しております。

卒業生の皆さんに、心からの祝福を贈り、わたくしからの挨拶とさせていただきます。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。

平成31年 3月 1日